

生命の理念



「生命は理念であり、理念は生命である。」

尊敬する哲学者の書の一文というか、この結語のために記した書の一文です。主語が述語となり、述語が主語となる、どこまでも続く無限、なに言ってんねんと大阪弁のツッコミがびたりとはまる一文です。私たちが「理念」を目的とするのは生まれた時からの宿命とも語っているふうに思えます。

当社の経営理念は次の二つです。

1. 男女の平等、個人の尊厳
2. 仁義を重んじ、誠実を旨とする

当社の使命は一つです。

3. お客様の懐刀となり、お客様の夢を数字にします。



今年はインボイス制度と電子帳簿保存法により、さらに変革を求められるお客様の「事務組織や会計制度」について、的確なアドバイスが出来ますように、スタッフの更なるキャリアアップを充実させて参ります。事務にも生産性が求められ、AIの活用は必須です。電子取引の電子的保存が本年1月から義務化されますが、当社では「お金を掛けない手軽な電子取引の保存」アプリをお客様とともに開発し、さらに進化中です。

- i まず、「電子帳簿や電子書類」のお金をかけない簡単な保存については当社に相談ください。
- ii その電子データを会計データへコンバートするご相談も当社にご依頼ください。

お待ちしております。

(税についてもご相談をお待ちしております。) 四ヶ所十郎

こちら総務部便り

そ
う
む
ぶ
た
よ

Vol.48

2024
如月号



～手形・小切手の完全電子化へ～

金融機関は2027年3月末までに約束手形や小切手を全面電子化する目標を掲げ、2023年6月に政府が策定した「新しい資本主義の実行計画」で利用廃止に向けたフローアップを行うと従来よりも踏み込んだメッセージを受け、完全電子化への計画の練り直し等で、2024年は国内決済インフラの大改革の正念場を迎えるといわれているようです。

(一社)全国銀行協会によると、手形・小切手の交換枚数は1979年の約4億枚をピークに減少が続いているがここ数年間はその減少が鈍化している。何故減らないのか？それは「やめたい」としながらも「経理事務を変更することに抵抗がある」、「手形をやめる必要性がない」などの理由があるそうです。

完全電子化に向けた取り組みの中で、大手銀行による新規当座口座開設者向けに手形帳・小切手帳の発行の停止や、当座預金口座の新規開設自体を停止というより踏み込んだ地域銀行もあります。これは手形・小切手を増やさない方法であるため、減らすためには企業のDX化に銀行のきめ細かいサポートが必要であると考えます。

人不足(経理事務)をDX化でカバーしていく事が、より一層強まっていく2024年になりそうです。

～前問～

便利を実感



弊社は、年末にデュアルモニターを採用しました。デュアルモニターとは、パソコンモニターを2つ同時に利用することです。2画面同時に利用することで、多くの情報をモニターに表示できます。感覚で表すとデスクが広がった感じ。作業内容にもよりますが、Excel、Wordなどのアプリを単体で利用するだけであれば1つのモニターで問題ないですが、実際の作業では、様々なアプリを単体で利用することは少なく、Webブラウザで情報収集したり、メールを確認したり、それらのアプリを同時に利用して作業を行う場面がほとんどです。

例えば、PDFで送られてきた資料を他のソフトへ転記する単純作業も、今まではプリントアウトして入力していましたが、モニターを見ながら作業ができます。複数のモニターを利用することで、より多くの情報を一度に表示できるようになるのはもちろん、複数アプリを同時に利用する場面でも、それぞれのアプリを別モニターに分けて作業ができるようになり、労働生産性、ペーパーレス化を実感しています。

弊社のお客様のなかには、3台で利用している方もいらっしゃいます。通常横向きモニターを縦向きで使用することも可能なようです。使い方によっては様々な可能性、作業効率アップに繋がるのではないのでしょうか？モニターの価格帯も昔に比べると安価になってきているようですので是非一緒に便利を実感しましょう！！

辻直英

DX化で思うこと



本年も早々と1ヶ月が過ぎ去り、個人様の確定申告の時期が迫ってまいりました。現在、準備に取り掛かっているところですが、「段取り八分」という言葉を肝に銘じて頑張って参る所存です。

近年までは、書類の収集、日程の調整がイコール準備という感じだったのですが、昨今においては、いかにデータをいただけるかにシフトチェンジしてきた気がしています。

DX化が叫ばれる中、従来の紙から電子データへの移行は、便利かつスピーディになることが確実である一方、苦痛を伴うものです。生みの苦しみというやつですね。慣れ親しんできた行動を変え、新しいことを始めることは、思うように進まないこともあります。

ただ、確定申告を例にとりましても、ふるさと納税や医療費、生命保険料等の控除証明書等々、書類ではなくデータをいただくことで、瞬時に、そして間違いなく、申告システムに取り込むことができてしまいます。では、書類とデータでは、どれくらいの差が生まれるのでしょうか。

書類の場合、①保管、②郵送(持参)、③確認、④入力、⑤返却という作業が生まれるのに対し、データの場合、①メール、②取込みという作業で終わります。かなり大きな差ですね。件数が増えれば増えるほど、より大きな差となりますし、さらには、人的ミス(転記ミスなど)も無くなります。

本年は、DX化に全力で取り組みたいと思います。皆様も、是非、ご検討ください。

四ヶ所 直樹

YouTube と消費税

正月休み、家でダラダラとyoutubeで動画を見ていると、ふと疑問がわきました。「広告収入って消費税課税されるのか?」と。そこで今回は、youtuberの広告収入と消費税の関係について書きたいと思います。

youtuberの広告収入

・Google アドセンス広告

動画再生時に表示される動画広告による収入です。
再生回数に応じて収入が上がるようです。

消費税が課税されるための4つの要件

消費税の課税対象となるためには、次の4つの要件をすべて満たす必要があります。

- ・国内における取引であること
- ・事業者が事業として行うこと
- ・対価を得て行うものであること
- ・資産の譲渡、貸付、役務の提供であること

国内取引の判定から見ていきましょう。

youtubeの広告収入などのインターネットを通じた広告は、「電子通信利用役務の提供」に該当するため、当該電気通信利用役務の提供を受けるものの住所若しくは居所又は本店若しくは主たる事務所の所在地により判定します。

Google アドセンスの運営法人の住所を調べてみると、本店所在地はシンガポールとなっていました。シンガポールの法人との取引は国内取引に該当しないことになりますので、Google アドセンス広告料は国外取引、つまり消費税の課税対象にはならないことになります。

メインであろう動画の広告収入が消費税の対象外というのはうらやましい限りですね。
ふと疑問に思ったことからいい勉強になりました。

富松 宗次郎

2月中旬から

「たまねぎドレッシング」を販売いたします



<おすすめ料理>

- ①いつものサラダに蒸し鶏・豚バラをのせても美味しくそうですね。
- ②お肉を焼く際にたまねぎドレッシングを注ぎながら焼くと、味が染みて美味しくなるそうです。もやしやエリンギを加えれば野菜もたっぷり摂れますね。
- ③パスタを先に茹でて、たまねぎドレッシングをまぶしておく。牛肉と野菜を炒めてパスタの上のせ、たまねぎドレッシングをかけたら出来上がり。温かいパスタでも、冷製パスタでも美味しくいただけますよ。お好きな具材で作ってみてください
- ④他にも餃子や生姜焼きなど、かけるだけ・つけるだけレシピはアイデア次第で豊富にありそうです。



普段から健康に気を付けて食事をしている方やダイエット中の方におすすめのドレッシングです。ぜひ一度試してみてください!

1本のボトルに26%も入った贅沢なたまねぎドレッシングです。一般的なたまねぎドレッシングより、たまねぎの割合がとても多く、いろんな料理にも合いますよ。

SELECT SHOP VSU スタッフ 岡

Visual Basic for Applications

VBA 利用①



最近、電子帳簿保存法に対応するために電子データで受け取った請求書類は保存システムを導入せずにExcelでも簡単にデータ保存・管理・検索できるようにVBA言語でExcelマクロを作成しました。VBAを使ってすごく便利で作業の効率が上がると感じています。

この記事では、Excel業務を効率化するためにVBAで作れるツールの事例を紹介します!

事例1: 転記作業の自動化

1つ目は、転記作業の自動化です。

Excelで作業していると、ブックAのデータをブックBの指定したセルに入力するような作業がありますよね。日報を週報としてまとめる場合や、日次データを月次データとしてまとめる場合など、別ブックのデータを転記するケースはよくあります。

このように、「データを入力・コピペする作業」はVBAで自動化することができます。

事例2: データ加工の自動化

2つ目は、データ加工の自動化です。

一覧データから必要な情報のみ抽出し、見やすく加工して使うケースはよくありますよね。VBAを使えば、フィルターで絞り込み、必要なデータをコピーし、データの見え方を加工する一連の作業をすべて自動化できます。

また、複雑な計算をする関数をVBAで作っておくことで、セルに長い数式を埋め込まなくても複雑な計算ができるようになります。作業工数を減らすだけでなく、計算ミス・入力ミスを減らすこともできるため、覚えておくととても便利です!

事例3: レポート作成の自動化

3つ目は、レポート作成の自動化です。

Excelの肝となる機能の一つが、表データからグラフを作れる機能です。データ一覧からはわかりにくかった情報を視覚的に見せることができるため、データ分析にとっても便利な機能です。定期的にデータを分析する為、データ一覧から必要な情報をグラフ化し、レポートを作成している人もいないのでしょうか。

VBAを使えば、これらの作業を自動化することができます。また、レポート作成ツールがあれば、好きなタイミングでレポートが作れるようになります。月に1回しか分析できなかったデータを、週に1回出すことで分析の精度が上がることもあるでしょう。

他の事例を次回の新聞でご説明いたします。

そして、皆様の会社でExcelの作業が簡単で早くできるように、ぜひご相談いただき、VBAでお客様の要望にお応え、Excelデータを作らせていただきたいと思います。

フウン

～***柔軟な対応***～



先日、娘が英検(実用英語技能検定)の試験を受け家に帰ってきた際の第一声が「今回、合格は無理だね!」でした。理由を聞いてみると、ライティング問題が難しく「I think this is a good idea」しか書けなかったとのこと。

「問題の意味はわかったけど、就職の面接とか受けたことないし...」ととってもらしい言い訳をしてました。テスト問題を見てみると...

- 以下のTOPICについて、あなたの意見とその理由を2つ書きなさい。
- 語数の目安は80語～100語です。

TOPIC

Today, some companies have online interviews for people who apply for jobs. Do you think this is a good idea?

英語が大の苦手の私には、ここでGoogle翻訳の出番です。

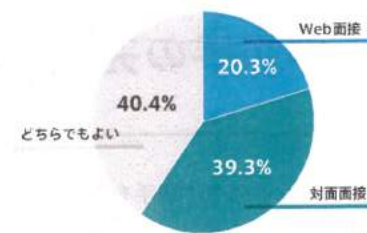
【訳】現在、一部の企業では、求職者に対してオンライン面接を実施しています。これは良い考えだと思いますか。

この問いに日本語で考えをいうのも難しいのに、英語で考えを書かないといけなるとは... 「ほんと、難しいね〜この次に頑張れ!」と励ましておきました。

英検の問題になったので気になって、ネット検索してみました。

【参考資料】**求人情報・転職サイトdoda**の調査より**

Q1.面接形式を選べるとしたら、対面とWeb面接、どちらを希望しますか?



Web面接(オンライン面接)の希望理由TOP5(複数回答可)

順位	Web面接を希望する理由	割合
1位	交通費がかからない	68.7%
2位	スケジュールが調整しやすい	68.6%
3位	地方からでも参加しやすい	35.5%
4位	手軽そう	29.0%
5位	手元に質問事項をまとめたメモなどを用意できる	14.4%

Web面接を選んだ人の回答には、「交通費がかからない」「スケジュールが調整しやすい」「地方からでも参加しやすい」など、面接に参加すること自体に対するハードルが軽減されることにメリットを感じている声や、「手元に質問事項をまとめたメモなどを用意できる」など、面接対策としての有効性を挙げる人もいました。

対面面接の希望理由TOP5(複数回答可)

順位	対面を希望する理由	割合
1位	表情や雰囲気が伝わりやすい	66.6%
2位	職場の雰囲気を感じやすい	47.5%
3位	会話の意図が伝わりやすい	46.3%
4位	熱意が伝わりやすい	45.1%
5位	通信トラブルの心配がない	24.1%

対面を選んだ人の理由には、「表情や雰囲気が伝わりやすい」「会話の意図が伝わりやすい」「熱意が伝わりやすい」といった、面接者とのコミュニケーションのしやすさや、「職場の雰囲気を感じやすい」という、働く環境を実際に見ることができるとのメリットを感じているようでした。

こちら総務部のお客様も人手不足は深刻な問題となってます。「求人出してるけど、全く来ない」という声がよく聞かれます。対策の一つとしてオンライン面接を取り入れてみてはいかがでしょうか?

*** ~北原~ ***

中高生のお子さんがいらっしゃる方、下記は解答例です。(^^-^^)

I think this is a good idea. First, it is convenient for people who apply for jobs. They can save time because they are able to take the interviews at home without going to the company. Second, companies can reduce costs. For example, it eliminates the need for companies to pay for transportation and hotel expenses for applicants. For these two reasons above, I think having online interviews is a good idea for both companies and people who apply for jobs.



こちら総務部便りデジタル版を配信ご希望の方は
こちらの登録フォームからどうぞ! >>>>>

